

アジア太平洋生物多様性観測ネットワーク推進のための国際会合プログラム (暫定版)

1. 目的

地球規模生物多様性モニタリング推進事業で支援するアジア太平洋生物多様性観測ネットワーク（AP-BON）の具体的な活動の促進について、アジア太平洋地域の各国政府関係者、研究者、大学及び生物多様性科学国際共同プログラム（DIVERSITAS）、生物多様性観測ネットワーク（GEO-BON）、生物多様性条約事務局（SCBD）等の国際機関と共に議論する。

2. 実施主体等

GEO-BON日本委員会（J-BON）、環境省による共催
後援／予定（外務省、文部科学省、農林水産省）

3. 場所

国連大学本部 エリザベス・ローズ国際会議場
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70

4. 日程

12月10日（木）

～午前の部：オープニングセレモニーと基調講演～

- 9:30 参加者受付
- 10:00 開会挨拶
GEO-BON 日本委員会
- 10:10 開会挨拶
環境省
- 10:25 基調講演 1
生物多様性科学国際共同プログラム
- 10:50 基調講演 2
生物多様性観測ネットワーク
- 11:15 基調講演 3
生物多様性条約事務局
- 11:40 アジア太平洋生物多様性観測ネットワーク推進のための行動計画の紹介
- 12:00 （昼 食）

～午後の部：AP-BONの活動紹介～

- 13:00 アジア太平洋地域における陸域、陸水域及び海域それぞれでの生物多様性観測の事例紹介（9名程度）
- 15:00 （休憩）
- 17:00 終了

12月11日(金)

～午前の部：AP-BON データベースの開発について～

9:30 国際長期生態研究(ILTER)の取組
生物多様性情報整備のためのデポジットシステム等

12:00 (昼 食)

～午後の部：AP-BON の行動計画等について～

13:00 AP-BON の行動計画の議論

17:00 閉会

5. 参加予定者数

約100名